

受診された方へ

当院では以下の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを同意されない場合は、お手数ですが下記問い合わせ先までご連絡ください。

なお、同意の有無が、今後の治療に影響することは一切ありません。

研究課題名	AmpC 産生大腸菌の抗菌薬に対する耐性度と血流感染におけるアウトカムに影響する因子の検討：新潟県内多施設共同研究
研究責任者(所属)	伊達 絢一郎 (薬剤部)
本研究の目的	AmpC 産生大腸菌は第三世代セファロスポリン系抗菌薬に耐性になりやすいため広域な抗菌薬の使用が推奨されているが、相反する研究も報告されており、十分に検討されていない。そこで新潟県内で多施設共同研究を行い、AmpC 産生大腸菌の検出状況と血流感染における抗菌薬の治療状況および患者アウトカムについて検討する。
対象者および対象期間	2018 年 1 月から 2023 年 12 月に血液培養から AmpC 産生大腸菌が検出された患者
利用する情報の項目	年齢、性別、身長、体重、大腸菌の抗菌薬感受性、抗菌薬治療歴、治療結果、血清クレアチニン、その他感染症治療のために行った治療、呼吸状態や血液凝固系・肝機能検査値、意識状態、基礎疾患、発症場所(外来、入院)
個人情報の取り扱い	使用するデータは個人が特定できないように匿名化を行い電子ファイルにて共同研究機関(下越病院薬剤課)に提供します。
データの利用範囲	信楽園病院薬剤部および下越病院薬剤課
情報の管理責任者	信楽園病院 薬剤部 部長 小田明
問い合わせ先	信楽園病院 薬剤部 伊達絢一郎 (だて じゅんいちろう) 025-260-8123